



東白川小だより

令和5年4月7日(金) №1

「笑顔いっぱい为学校」

校長 桂川 辰也

新一年生9名を迎え、全校児童71名で令和5年度をスタートすることができました。学校の教育目標である「せいっぱい きたえ のびよう 東っ子」にむけて、全職員で力を合わせ「笑顔いっぱいの学校」をつくり上げたいと思います。保護者の皆様、地域の皆様には、温かいご支援、ご協力をよろしくお願い申し上げます。



東白川小 五つの約束

1. 気持ちのよいあいさつをします
2. 正しいしぜいをします
3. 進んで仕事をします
4. みんなの約束を守ります
5. 身のまわりの整理整頓をします

👉 なかよし広場に掲示してある「五つの約束」です。子ども達の願いである「**友達は少ないより多い方が良い**」「**テストは0点より100点の方が良い**」を叶える秘訣でもあります。この約束が当たり前実践できる子ども達を目指し、先ずは我々職員が率先して取り組みます。保護者や地域の皆様にも一緒になって取り組んでいただけると嬉しいです。

昔のことです。ある子の親切な行いを讃えていた時、「やって損した」という声が耳に入りました。声の方向に目を向けると、涙目でふてくされている子の姿がありました。理由を聞くと、「自分も同じことをしたのに…」ということでした。その子の頑張りに気付いてやれなかったことも悔やみましたが、私の褒め方に問題があったから、褒められることに執着する子が育ったのかもしれないと、自分が情けなくなりました。それ以後、同様の言葉を耳にすることは無くなりましたが、当時の子どもたちには未だに申し訳ない思いです。「東っ子の五つの約束」についても、約束を守ったことで得られた事実そのものを丁寧に価値づけ、東っ子の当たり前にしていきたいと考えています。

「最優先は子どもの命」

学校では、子どもたちを「鍛え・伸ばす」ために様々な活動を予定しています。修学旅行・運動会など子どもたちが楽しみにしている活動もあれば、坂道登下校・授業・宿題など比較的人気のない活動もあります。できる限り計画通りやりたいと考えていますが、天候・感染症などを理由に中止・延期などの対応をする場合があるかもしれません。「転ばぬ先の杖」「過保護」になり過ぎないように心掛けますが、その時はご理解いただきますようお願いいたします。